

# NEWSLETTER

No111319

前号(no111219)の最後に  
「VCに含まれたもう一つのシンボルの数字についてお話します。」  
と述べました。

前号、前々号に掲げたのと同じ VC のテーブルを使って説明します。

左側に C のバリュー、右側に P のバリューが表示されています。  
“もう一つのシンボルの数字”とは中央の S の数値を意味しています。

	[12]	
C	S	P
6.00	10	0.08
5.00	11	0.03
4.10	12	0.10
3.30	13	0.30
2.65	14	0.65
2.15	15	1.15
1.75	16	1.75
1.45	17	2.45
1.20	18	3.20
1.05	19	4.00
0.85	20	4.90
0.75	21	5.80
0.65	22	6.70
0.55	23	7.60
0.50	24	8.50
0.45	25	9.40

IOC の数字 (バリュー) が  
VIXF の数値を代表している

$$N = 16 = 10 + 6.00$$

[ATM] = VIXF の  
“現在”の数値

↓  
変化する

↓  
S の値の増加と  
関係

C と P のバリューは常時変化しています。  
S の数値は固定されています。

S の値に VIXF[12] の現在の数値を当てはめてみましょう。

VIXF[12] が 16.00 のとき、S の値は 16 です。

VIXF[12] が 16.00 でエクスパイアした場合の VC は以下の通りです。